



常葉大学
常葉大学短期大学部

常葉 公開講座

検索



令和5年度

常葉大学公開講座



人生100年時代を
幸せに過ごす為の

14 講座

お知らせ

本講座は受講者の学習効果を高めるため「連続講座」としています。
天候、その他やむを得ない事情により、開催を中止又は延期する場合があります。
受講前には「常葉大学 HP」で開催の有無を確認して参加してください。



常葉大学公開講座のご案内

常葉大学では、開かれた大学づくりの一環として、また、地域の皆様の生涯学習機会の一助となるよう、各学部・学科の専門性を活かした公開講座を毎年開催しております。本年度は、多様化する社会であなたを磨く2テーマ、14講座を取り揃えました。皆様のご参加をお待ちしております。

令和5年度テーマ

Pick up テーマ

SDGs 持続可能な社会のために ～ Well-being ～

全 6 講 座

Pick up テーマ

人生100年時代の教養を深める

全 8 講 座

Pick up テーマ >>> SDGs 持続可能な社会のために ～ Well-being ～

A 健康チェックで見た！自分の身体と向き合うための 具体的な運動と栄養の対策 【全3回】

本講座は、中高年の健康維持・増進のために計画しました。地域在住者の健診事業と研究の実績をもとに、本学の特殊な計測機器を駆使し、皆さんの健康チェックを行います。参加者の皆様の健康状態を正確に把握し、理想の体づくりをサポートします。さらに、最新の科学に基づいた運動と栄養指導を中心にした具体的な対策をご紹介します、健康な毎日を送るためのカギをお伝えします。

C フレイルを予防して、 健康寿命を延ばしましょう 【全2回】

「フレイル」という概念が提唱され、静岡県も浜松市もフレイル予防に力を入れています。しかし、フレイルとはどのような状態か、概要を知らない人が多いと思われます。本講座では4種類のフレイルを分かり易く説明します。

E 健康寿命延伸からのwell-beingを目指して 【全3回】

講座は全3回とし、初回の講義で健康寿命延伸のために必要な3つの要素である、運動・休養(睡眠)・栄養に関する基礎的な知識を学んでいただきます。2回目及び3回目については、健康寿命延伸(QOLやADL・IADL向上)のために必要な運動の実践をしていただき、自宅でも継続的に進めるような学びをしていただきます。

B 自分の歩き方を知り、 健康増進を目指しましょう 【全2回】

腰と両足首に装着した加速度センサーの軌跡から、歩き方のクセを見える化します。同時に下肢筋力も測定し、見える化した歩き方のクセをタイプ別に下肢筋力と対比させます。そして、各タイプに予測されるトラブルへの対処方法を紹介합니다。

D 転倒予防の知識と運動 【全2回】

本講座では①転倒の原因、②高齢者の転び方と後遺症 について2回の講義から学び、転倒が引き起こす種々のリスクを紹介します。また、講義後半の運動実技では、自宅で実施できる転倒予防体操を、転倒のシチュエーションに沿ってアドバイスします。

F いつまでも健康で美しく 東洋医学のセルフケア 【全2回】

SDGsの目標に「すべての人に健康と福祉を」というものがあります。東洋医学の「ツボ」を学んで、健康増進を目指しましょう。笑顔やふれあいの機会が増えますように！

Pick up テーマ >>> 人生100年時代の教養を深める

G 気象を学んで気象災害にそなえる 【全4回】

災害をもたらす気象のしくみや予測について学びながら過去に静岡県内で発生した気象災害の実態について理解を深め、将来起こりうる気象による被害軽減に必要な知識、気象予報の活用について学びます。

H ことばと文化(2) 英語の世界の多様性を味わう 【全5回】

昨年に続き、「ことばと文化」をメインテーマにした講座の第2回です。21世紀のグローバル化の中で変化する英語や英語圏社会・文化の多様性を、言語、文化、文学、社会という観点からそれぞれの専門家が紹介していきます。

Pickup テーマ >>> 人生100年時代の教養を深める

I 自分を知り他者を知る心理学講座

【全5回】

自分って何者なのか、他者との関係ってどうなっているのでしょうか。臨床心理学の視点から、各種の心理テストや、対人関係ゲームなどを通して、自己理解・他者理解を深めていきます。発達障害・児童虐待・夫婦関係、こころの病などについても学びます。

K 祝祭・祭祀から知る世界

【全4回】

感染症の世界的流行を経て、「人々の交流」が改めて注目されています。本講座では、中国、韓国、ブラジル、スペインにおいて、人々が「集う」ことで地域社会を動かしてきた祭事について、オムニバス形式で紹介します。

M 大人が絵本をひらくとき Vol.10

【全3回】

ベストセラーと呼ばれる不朽の名作について絵本学の視点で解説(第1回)するとともに、心豊かな人生を送るヒントとしての絵本のメッセージを紹介します(第3回)。今回で10回目を迎えるシリーズ講座ですが、初受講者向けの回(第2回目)も設け、広く絵本の魅力を紹介します。

J 食品の科学実験講座

【全2回】

ゼリーやサイダー作りに関わる化学、発酵やパン酵母を利用した飲料に含まれる糖분을調べる科学実験などを通して、食品に含まれる成分や食品生産のプロセスを理解することで、栄養や食品ロスについての関心を高めましょう。

L 宮沢賢治童話集「注文の多い料理店」を今読むこと

【全2回】

宮沢賢治の物語のなかでは、自然物、動植物、人工物が、活き活きと話し、歌っています。賢治は、かれらの声をどのように聞いていたのでしょうか。また私たちも、どうしたら、かれらの声を聞くことができるのでしょうか。

N がんのリスクを減らす生活習慣を身につけよう

【全2回】

日本では生涯2人に1人はがんにかかる時代になりました。では、なぜ人はがんになるのでしょうか？本講座では、がんになるメカニズムを理解し、がんのリスクを減らす生活習慣とはどのようなものがあるのかを紹介します。

講座カレンダー

カレンダー内のアルファベットは講座記号です。
●の数字は回次です。

9 Sep.		10 Oct.		11 Nov.		12 Dec.	
1	17	1	17	1	17	1	17
2	18	2	18	2	18	2	18
3	19	3	19	3	19	3	19
4	20	4	20	4	20	4	20
5	21	5	21	5	21	5	21
6	22	6	22	6	22	6	22
7	23	7	23	7	23	7	23
8	24	8	24	8	24	8	24
9	25	9	25	9	25	9	25
10	26	10	26	10	26	10	26
11	27	11	27	11	27	11	27
12	28	12	28	12	28	12	28
13	29	13	29	13	29	13	29
14	30	14	30	14	30	14	30
15		15	31	15		15	31

Pick up テーマ >>> SDGs 持続可能な社会のために ~ Well-being ~

申込記号

A

健康チェックで見えた！自分の身体と向き合うための具体的な運動と栄養の対策



水落キャンパス

本講座は、中高年の健康維持・増進のために計画しました。地域在住者の健診事業と研究の実績をもとに、本学の特殊な計測機器を駆使し、皆さんの健康チェックを行います。参加者の皆様の健康状態を正確に把握し、理想の体づくりをサポートします。さらに、最新の科学に基づいた運動と栄養指導を中心にした具体的な対策をご紹介します、健康な毎日を送るための力ぎをお伝えします。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 9月23日 ⊕	14:00～16:20	中高年に求められる身体機能について	静岡理学療法学科・准教授 栗田泰成	中高年に求められる運動機能について解説します。そして、実際に健康チェックを行い、現在の身体機能を理解していただきます。	30名
② 10月7日 ⊕	10:00～11:30	中高年の身体と運動機能の特徴と対策	静岡理学療法学科・准教授 加藤倫卓	中高年の皆さんの身体と運動機能の特徴について概論と個人結果の読み取り、説明を行います。運動機能の低下に対する予防策についても講義します。	
③ 10月21日 ⊕	10:00～11:30	身体と運動機能を維持するための健康的な食生活の実践	健康栄養学科・教授 三浦綾子	身体機能を維持するための健康的な食生活について講義します。食生活状況調査から、自身の食生活傾向について理解していただきます。	

※動きやすい服装でご参加ください。

●回次…全3回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…50歳以上の中高齢者 ●会場…第1回: 1号館 1104教室 第2回: 本館 301教室 第3回: 本館 301教室 ●申込期限…9月15日(金) 受付先着順

申込記号

B

自分の歩き方を知り、健康増進を目指しましょう



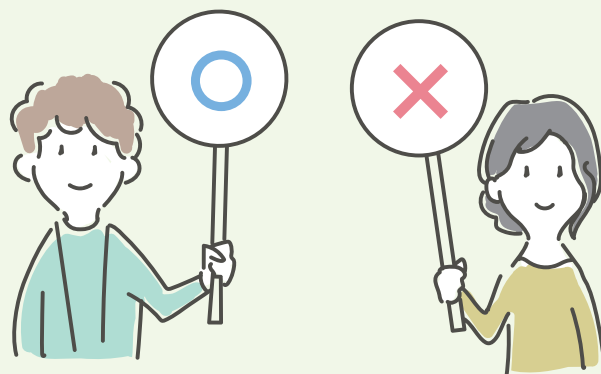
浜松キャンパス

腰と両足首に装着した加速度センサーの軌跡から、歩き方のクセを見える化します。同時に下肢筋力も測定し、見える化した歩き方のクセをタイプ別に下肢筋力と対比させます。そして、各タイプに予測されるトラブルへの対処方法を紹介します。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 9月30日 ⊕	13:00～15:00	歩き方のクセを見える化することでわかったこと	理学療法学科・准教授 松村剛志	歩き方のクセを確認する検査方法と、クセのタイプを紹介します。講義終了後、希望者全員の計測を行います。	20名
② 10月7日 ⊕	13:00～15:00	健やかに歩き続けるためのヒント		第1回目の計測結果を踏まえて、歩き方のクセとその原因を解説し、歩行トラブルの予防に向けた対策も紹介します。	

※動きやすい服装でご参加ください。計測の順番は、当日抽選で決めさせていただきます。

●回次…全2回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…日常生活に支障のない中高齢者 ●会場…7号館 7401講義室 ●申込期限…9月22日(金) 受付先着順



申込記号

C

フレイルを予防して、健康寿命を延ばしましょう



浜松キャンパス

「フレイル」という概念が提唱され、静岡県も浜松市もフレイル予防に力を入れています。しかし、フレイルとはどのような状態か、概要を知らない人が多いと思われます。本講座では4種類のフレイルを分かり易く説明します。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 10月11日 Ⓢ	19:00~21:00	「フレイル」って何?	理学療法学科・准教授 青山満喜	「フレイル」の全体像を概説し「身体的フレイル」と「精神・心理的フレイル」を説明します。	30名
② 10月25日 Ⓢ	19:00~21:00	フレイル予防の運動紹介		「オーラル・フレイル」と「社会的フレイル」を説明します。また「オーラル・フレイル」の予防運動を実施し、体験していただきます。	

※動きやすい服装でご参加ください。

●回次…全2回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…中高齢者で健康寿命延伸に興味のある方 ●会場…3号館 3225講義室

●申込期限…10月4日(水) 受付先着順

申込記号

D

転倒予防の知識と運動



浜松キャンパス

本講座では①転倒の原因、②高齢者の転び方と後遺症 について2回の講義から学び、転倒が引き起こす種々のリスクを紹介します。また、講義後半の運動実技では、自宅で実施できる転倒予防体操を、転倒のシチュエーションに沿ってアドバイスします。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 11月8日 Ⓢ	19:00~20:30	転倒の原因を知り予防する	健康柔道整復学科・講師 大塚博史 健康柔道整復学科・助教 眞鍋和親	転倒に関する種々の要因を医学的な知見を基に説明し、予防することの重要性を理解していただきます。前半60分を座学・後半30分で実技を行います。	40名
② 11月15日 Ⓢ	19:00~20:30	転倒の実際と後遺症を知り備える	健康柔道整復学科・准教授 安井正佐也 健康柔道整復学科・助教 眞鍋和親	転び方により、外傷の部位や程度も異なります。転倒に起因する様々な外傷や後遺症を知り、それらに備える知識(予防や運動療法)を身に付けていただきます。前半60分を座学・後半30分で実技を行います。	

※動きやすい服装でご参加ください。

●回次…全2回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…中高齢者 ●会場…8号館 8202講義室 ●申込期限…11月1日(水) 受付先着順



Pick up テーマ >>> SDGs 持続可能な社会のために ~ Well-being ~

申込記号

E

健康寿命延伸からのwell-beingを目指して



草薙キャンパス

講座は全3回とし、初回の講義で健康寿命延伸のために必要な3つの要素である、運動・休養（睡眠）・栄養に関する基礎的な知識を学んでいただきます。2回目及び3回目については、健康寿命延伸（QOLやADL・IADL向上）のために必要な運動の実践をしていただき、自宅でも継続的にできるような学びをしていただきます。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 11月18日 ⊕	10:00~11:30	健康寿命延伸のために必要なこと	保育学科・准教授 今村貴幸	講座形式で健康寿命延伸のために必要な基礎知識として運動・休養・栄養について学びます。	30名
② 11月25日 ⊕	10:00~11:30	健康寿命延伸のための筋力up /		楽しんで出来る運動実践・筋力upの方法について実践しながら学んでいきます。	
③ 12月2日 ⊕	10:00~11:30	体力をつけて免疫力up	保育学科・助教 富田工三	楽しみながら音楽を用いた運動実践の方法を学んでいきます。	

※動きやすい服装でご参加ください。

●回次…全3回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…中高齢者で健康な方 ●会場…第1回:D棟D205教室 第2回:D棟D201教室(ダンス室) 第3回:D棟D201教室(ダンス室) ●申込期限…11月10日(金) 受付先着順

申込記号

F

いつまでも健康で美しく 東洋医学のセルフケア



浜松キャンパス

SDGsの目標に「すべての人に健康と福祉を」というものがあります。東洋医学の「ツボ」を学んで、健康増進を目指しましょう。笑顔やふれあいの機会が増えますように！

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 11月22日 ⊕	19:00~20:30	笑顔輝くセルフケア 表情筋にアプローチ	健康鍼灸学科・講師 日野 ころこ	リフトアップを目指し、シワを撃退して、笑顔輝くためのセルフケアを紹介します。主に顔にあるツボを刺激して、表情筋を動かしやすいきましょう。	30名
② 11月29日 ⊕	19:00~20:30	家族でやってみよう！タッチケア	健康鍼灸学科・准教授 藤田 格	ツボにタッチ。はりきゅうで使うツボは押したりさすったりしても効果があります。自分でやっても、家族とやっても役に立つ、タッチケアを紹介します。	

●回次…全2回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…どなたでも ●会場…3号館 3225講義室 ●申込期限…11月15日(水) 受付先着順



Pick up テーマ >>> 人生100年時代の教養を深める

申込記号



気象を学んで気象災害にそなえる



草薙キャンパス

災害をもたらす気象のしくみや予測について学びながら過去に静岡県内で発生した気象災害の実態について理解を深め、将来起こりうる気象による被害軽減に必要な知識、気象予報の活用について学びます。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 10月2日 ☾	18:00~19:30	雲と雨	初等教育課程・准教授 山根悠介	雲と雨の発生するしくみについて学びましょう。様々な雲の種類と天気との関係や、豪雨のしくみについて解説します。	30名
② 10月16日 ☾	18:00~19:30	低気圧と前線		低気圧や前線の構造とそれらの中で雲ができて雨がふるしくみについて解説します。	
③ 10月23日 ☾	18:00~19:30	気象予報		気象を予測する方法、気象予報を気象災害の軽減のために活用する方法を学びましょう。	
④ 10月30日 ☾	18:00~19:30	気象災害から身を守る		静岡の気候の特性と過去の気象災害の実態を学びましょう。講座内容を総括しながら将来の気象災害に必要な知識について解説します。	

●回次…全4回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…中学生以上 ●会場…A棟A209教室 ●申込期限…9月25日(月) 受付先着順

申込記号



ことばと文化(2) 英語の世界の多様性を味わう



草薙キャンパス

昨年に続き、「ことばと文化」をメインテーマにした講座の第2回です。21世紀のグローバル化の中で変化する英語や英語圏社会・文化の多様性を、言語、文化、文学、社会という観点からそれぞれの専門家が紹介していきます。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 10月3日 ☾	18:30~20:00	英語のヒット曲から学ぶ英語の発音 —発音のコツと実践—	英米語学科・准教授 新妻明子	英語のヒット曲を聴いて発音のコツを身につけながら歌い、歌詞や音楽で表現される多様性について考えます。	20名
② 10月10日 ☾	18:30~20:00	Appreciating English Language Poetry: An Introductory Lecture and Workshop (英語詩の鑑賞と創作)	英米語学科・准教授 ピーター・ハーディケン	英語詩の多様性と様々なジャンルで使われる詩的技法について紹介してゆきます。また、簡単な英詩を作るワークショップも行います。(使用言語は英語)	
③ 10月17日 ☾	18:30~20:00	英語圏文化の多様性 —アイルランド—	英米語学科・特任教授 戸田 勉	アイルランドは約700年間英国の植民地でしたが、英国には染まらない独自の文化を育んできました。その文化と21世紀への展望を紹介します。	
④ 10月24日 ☾	18:30~20:00	The History of American Immigration(アメリカの移民の歴史)	英米語学科・教授 ケヴィン・デミ	アメリカの移民の歴史を植民地時代の初期から21世紀までたどります。(使用言語は英語)	
⑤ 10月31日 ☾	18:30~20:00	小泉八雲の「雪女」はどこから来たか —文学モチーフの東西融合—	英米語学科・助教 那須野絢子	原典を持たない唯一の八雲怪談「雪女」を、西洋の妖精物語の系譜に連ねながらその誕生秘話を解説します。	

●回次…全5回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…社会人 ●会場…A棟A310教室 ●申込期限…9月26日(火) 受付先着順

Pick up テーマ >>> 人生100年時代の教養を深める

申込記号

I

自分を知り他者を知る心理学講座



浜松キャンパス

自分って何者なのか、他者との関係ってどうなっているのでしょうか。臨床心理学の視点から、各種の心理テストや、対人関係ゲームなどを通じて、自己理解・他者理解を深めていきます。発達障害・児童虐待・夫婦関係、こころの病などについても学びます。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 10月4日 ⊗	19:00~20:30	自己を知る	こども健康学科:特任教授 柴田俊一	心理テストをやってみましょう。性格って何?自分はどんな人なののでしょうか。性格検査をやってみます。自己紹介ゲームをしながらグループメンバーと知り合います。	30名
② 10月11日 ⊗	19:00~20:30	他者を知る		対人関係の心理について学びます。より良い対人関係の築き方について心理テストと対人関係ゲームなどを体験しながら学びます。	
③ 10月18日 ⊗	19:00~20:30	こころの発達		子どもから、大人までこころはどのように発達していくのでしょうか。発達の視点から人間の心理状態の変化を学びます。	
④ 10月25日 ⊗	19:00~20:30	こころの問題		精神的な不調、こころの病、不登校、発達障害、児童虐待などこころにまつわる、さまざまな問題について学びます。心理検査で精神的な健康度の測定も行う予定です。	
⑤ 11月1日 ⊗	19:00~20:30	こころの健康		どのように生きることができたら、我々は、こころの健康を保っていけるのでしょうか。「自己実現」ってどういうことでしょうか。話し合いを通じて学びます。	

●回次…全5回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…心理学に関心のある方 ●会場…3号館 3223講義室 ●申込期限…9月27日(火) 受付先着順

申込記号

J

食品の科学実験講座



草薙キャンパス

ゼリーやサイダー作りに関わる化学、発酵やパン酵母を利用した飲料に含まれる糖분을調べる科学実験などを通して、食品に含まれる成分や食品生産のプロセスを理解することで、栄養や食品ロスについての関心を高めましょう。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 10月17日 ⊗	18:00~20:00	食品の科学実験講座(化学編)	初等教育課程:准教授 三留規誉	サイダー作り、フルーツゼリー作りの実験を通して、食品の味や成分などに関する化学を学びましょう。	20名
② 10月24日 ⊗	18:00~20:00	食品の科学実験講座(生物学編)		白飯と甘酒の比較や、パン酵母の発酵を利用した飲料の糖분을しらべる実験を通して、食品に関する生物学を学びましょう。	

●回次…全2回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…どなたでも ●会場…D棟D428教室(化学準備室) ●申込期限…10月10日(火) 受付先着順

申込記号

K

祝祭・祭祀から知る世界



草薙キャンパス

感染症の世界的流行を経て、「人々の交流」が改めて注目されています。本講座では、中国、韓国、ブラジル、スペインにおいて、人々が「集う」ことで地域社会を動かしてきた祭事について、オムニバス形式で紹介します。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 10月28日 ⊕	14:00~15:30	祖先祭祀からみる漢族の社会と文化	グローバルコミュニケーション学科・教授 戸田裕司	祖先祭祀や墓葬の仕組みから、中国人(漢族)の家族観を読み解き、その社会認識がどのようなものか考察します。	30名
② 11月18日 ⊕	14:00~15:30	スペインの三大祭りから見る祝祭の多様性	グローバルコミュニケーション学科・教授 増井実子	スペインの三大祭りの歴史的起源を比較しその多様性を紹介します。また地域コミュニティの形成に祝祭が果たす役割を考えます。	
③ 11月25日 ⊕	14:00~15:30	韓国「伝統文化の保存」から「新しい文化コンテンツの創出」へ	グローバルコミュニケーション学科・教授 崔 慶原	伝統文化をモチーフに新しい文化コンテンツをつくり出している、韓国「祝祭」の特徴を紹介し、現代韓国社会の一断面を考察します。	
④ 12月2日 ⊕	14:00~15:30	華やかさと儚さと—ブラジル文学に描かれたカーニバル	グローバルコミュニケーション学科・准教授 江口佳子	ブラジル社会の多様性を反映し、コミュニティを結びつけるカーニバル。庶民の祭典を題材とした短編小説を紹介します。	

●回次…全4回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…どなたでも ●会場…A棟A209教室 ●申込期限…10月20日(金) 受付先着順

申込記号

L

宮沢賢治童話集「注文の多い料理店」を今読むこと



草薙キャンパス

宮沢賢治の物語のなかでは、自然物、動植物、人工物が、活き活きと話し、歌っています。賢治は、かれらの声をどのように聞いていたのでしょうか。また私たちも、どうしたら、かれらの声を聞くことができるのでしょうか。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 11月24日 金	18:30~20:00	「注文の多い料理店」への行き方	日本語日本文学科・教授 小野田貴夫	「注文の多い料理店」のそれぞれの物語は、どのようにして自然物や人工物が躍動する世界へとつながっているのでしょうか。どうしたらそうした世界へと行けるのでしょうか。	40名
② 12月1日 金	18:30~20:00	「注文の多い料理店」からの帰り方		賢治が描く自然物や人工物の活動する世界からどのようにして私たちは現実へと戻ることができるのでしょうか。またそのことにどのような意味があるのでしょうか。	

●回次…全2回(原則、すべての講義をご受講ください) ●対象…どなたでも ●会場…A棟A209教室 ●申込期限…11月17日(金) 受付先着順



Pick up テーマ >>> 人生100年時代の教養を深める

申込記号

M

大人が絵本をひらくとき Vol.10



草薙キャンパス

ベストセラーと呼ばれる不朽の名作について絵本学の視点で解説（第1回）するとともに、心豊かな人生を送るヒントとしての絵本のメッセージを紹介します（第3回）。

今回で10回目を迎えるシリーズ講座ですが、初受講者向けの回（第2回目）も設け、広く絵本の魅力を紹介します。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 11月30日 Ⓟ	18:30~20:00	ベストセラー絵本の秘密	外部講師 田村敏広 日本語日文学科・准教授 宮本淳子	世代を超えた名作を絵本学の視点で解説します。作者・作品の背景から、絵本の意図や工夫を紐解いていきます。	30名
② 12月7日 Ⓟ	18:30~20:00	大人こそ、絵本に親しもう！	日本語日文学科・准教授 宮本淳子	過去9回の講座から厳選作品を紹介します。本シリーズ講座に初参加の受講生に向けて、絵本の楽しみ方をレクチャーします。	
③ 12月14日 Ⓟ	18:30~20:00	今、読みたい絵本！	日本語日文学科・准教授 宮本淳子	講師お勧めの絵本を紹介します（朗読と解説）。絵本から得られるメッセージについて、自己や他者との対話を通じて解釈を深めることで、価値観の多様性に触れてみませんか？	

●回次…全3回（原則、すべての講義をご受講ください） ●対象…どなたでも ●会場…A棟A301教室 ●申込期限…11月22日(水) 受付先着順

申込記号

N

がんのリスクを減らす生活習慣を身につけよう



浜松キャンパス

日本では生涯2人に1人はがんにかかる時代になりました。では、なぜ人はがんになるのでしょうか？本講座では、がんになるメカニズムを理解し、がんのリスクを減らす生活習慣とはどのようなものがあるのかを紹介します。

開催日	時 間	講 義 名	講 師	内 容	定員
① 12月2日 Ⓟ	13:00~14:30	がんはどのように発症するのか？	理学療法学科・教授 太田 力	日本では生涯2人に1人はがんにかかる時代になりました。この講義では、がんになるメカニズムを学びます。	50名
②	14:40~16:10	がんのリスクを減らす生活習慣とは？		がんのリスクを減らすことができる生活習慣にはどのようなものがあるのか例を挙げて紹介します。	

●回次…全2回（原則、すべての講義をご受講ください） ●対象…がんに興味を持つ方 ●会場…7号館 7401講義室 ●申込期限…11月24日(金) 受付先着順



会場のご案内

●電車・バスでお越しの方は、運行状況にご注意ください。

静岡 草薙キャンパス

静岡市駿河区弥生町 6-1

交通案内

- 所定の手続きのうえ、お車でのお来場が可能です。
(駐車券を発行しますので、お申込み時に申請してください)
- JR 東海道線
草薙駅 下車 (学園口より徒歩約 4 分)
- 静岡鉄道
草薙駅 下車 (徒歩約 7 分)



静岡 水落キャンパス

静岡市葵区水落町 1-30

交通案内

- お車でのお来場はできません。
- しずてつジャストライン (バス)
JR 静岡駅より 5・6 番のりばの全路線
「水落町もくせい会館入口常葉大学水落キャンパス前」
下車 (徒歩約 1 分)
- JR「静岡駅」より徒歩約 15 分
- 静岡鉄道「日吉町駅」より徒歩約 5 分
「新静岡駅」より徒歩約 10 分

浜松キャンパス

浜松市北区都田町 1230

交通案内

- お車でのお来場が可能です。
- 天竜浜名湖鉄道
常葉大学前駅 下車 (徒歩約 7 分)
- 遠鉄バス
JR 浜松駅より約 45 分 (北口バスターミナル 16 番のりば
都田線 (市役所経由) 都田行・常葉大学東門 下車



1. 講座について

●講座の形態

受講者の学習効果を高めるため、本講座はすべて「連続講座」となっています。原則としてすべての講義をご受講ください。万一、受講できない回がある場合の欠席は可能です。

●受講料 … 無料

●対象者 … どなたでも受講できます（一部、年齢制限などがある講座があります）

●会 場 … 講座によって異なります（各会場への交通案内については、P.10 をご参照ください）

2. 申込方法 受講を希望される方は、以下のいずれかの方法でお申し込みください

●WEB申込 … 所定の申込書（P.12）に掲載されているQRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。大学ホームページからもアクセスできます。

●FAX申込 … 所定の申込書（P.12）に必要事項を記入のうえ、会場所在地の地域貢献センターへFAX送信してください。申込書はミシン目に沿って切り離し使用してください。大学ホームページからも用紙をダウンロードできます。

3. 注意事項 以下の注意事項をご理解、ご同意のうえ、お申し込みください

●各講座、実施形態・講義回数・会場・申込先・申込期間等が異なります。確認の上、お申し込みください。

●各講座とも申込順に受付し、定員に達し次第、募集を締め切ります。

WEB申込の場合は、返信のメールをもって受付完了とします。

FAX申込の場合は、受付できなかった場合に連絡いたします。

●本講座は「連続講座」となっており、原則、すべての講義の受講をお勧めしております。ただし、申込時に日程が合わず受講ができない回がある場合は、予め申し出ください。また、講座開始後、欠席される場合は、メールまたはお電話でご連絡をお願いします。

●天候、その他やむを得ない事情により、開催を中止又は延期する場合があります。その場合はメールまたはFAXにてご連絡します。また、常葉大学HPに掲載しますので受講前にはHPをご確認ください。

●お申し込みいただいた個人情報は、適切な方法で管理し今回の公開講座に使用する他、今後の公開講座のご案内に使用させていただく場合があります。





常葉大学 常葉大学短期大学部

受講を希望される方は、

「QRコードから申込フォームにアクセスし送信」もしくは
「本申込書をFAX送信」してお申し込みください。

※複数名で受講を希望される場合は、代表者の氏名、電話番号等をご記入いただき、
代表者以外の氏名を通信欄に記入してください。

※申込される講座ですでに受講ができない回がある場合は、通信欄にその日程を記
入してください。

※静岡草薙キャンパスで開催される講座に参加し、駐車場の利用を希望する方は右記
□欄にレ点を付けてください。



申込フォーム

申込日

令和5年 月 日

草薙キャンパス		☐ 駐車場の利用	
フリガナ お名前	ご年齢 もしくは年代 (任意)		歳・代
電話番号 ※緊急連絡用	FAX番号		
E-mail	@		
ご住所	〒 ー		
希望講座 【受講を希望する 講座の「申込記号」に○をつけてください】			
A	B	C	D
E	F	G	
H	I	J	K
L	M	N	
通信欄 ①上記申込者と同一講座を希望する方の氏名(フリガナ)を記入してください。例) 常葉花子(トコハ ハナコ) 常葉太郎(トコハ タロウ) ②申込講座の講義日で参加できない回が判明している場合はお知らせください。例) A:2回目 10/13㊟ 欠席 ③その他、お問い合わせ事項があればご記入ください。			

●上記記載事項を確認後、P11の「3. 注意事項」をご熟読いただきお申し込みください。

☐ P11の注意事項に同意のうえ、申し込みます。 ※□欄にレ点を付けてください

FAX 送信先

【静岡地区】
(草薙/瀬名/水落)

054-297-6143

【浜松地区】 **053-428-2900**

公開講座のお問い合わせ先

常葉大学 地域貢献センター

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1

静岡地区 (草薙/瀬名/水落) TEL:054-297-6142

メールアドレス: community@sz.tokoha-u.ac.jp

浜松地区 TEL:053-428-6748

メールアドレス: kouken@hm.tokoha-u.ac.jp

公開講座のお問い合わせ先

常葉大学 地域貢献センター

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1

〔受付時間〕 平日 8:30 ～ 17:00

静岡地区（草薙／瀬名／水落）TEL:054-297-6142

メールアドレス：community@sz.tokoha-u.ac.jp

浜松地区 TEL:053-428-6748

メールアドレス：kouken@hm.tokoha-u.ac.jp